

News Release

2007年4月24日
報道関係者各位

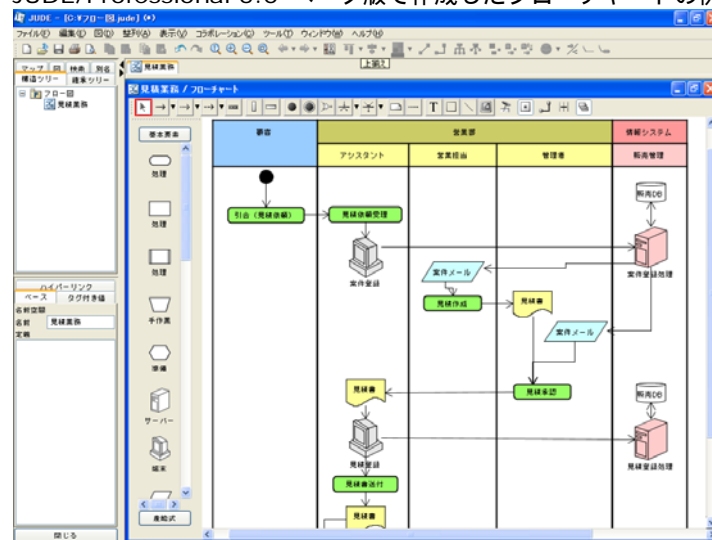
株式会社チェンジビジョン

UML、データ設計、業務フローの設計三種の神器をサポート ～システム設計ツール JUDE/Professional 5.0 ベータ版をリリース～

株式会社チェンジビジョン（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平鍋健児、以下：チェンジビジョン）は、本日、システム設計支援ツール JUDE/Professional に業務フロー作成機能や ER モデル（データモデル）と UML モデルの連携機能を新たに搭載したバージョン 5.0 ベータ版をリリース致しました。

JUDE は 2 月 28 日にバージョン 3.2 をリリースし、UML や、発想を支援するマインドマップに加えて、データ設計のための ER 図を搭載したシステム設計支援ツールとして生まれ変わりました。今回のリリースは、5 月下旬の正式発売を予定しているバージョン 5.0 のベータ版として公開するもので、業務フロー描画機能や ER モデルと UML モデルの連携機能を始めとした非常に多くの新機能をユーザーの皆様にご評価していただくことを目的としています。また、5 月 16 日（水）～ 18 日（金）に東京ビッグサイトにて開催されますソフトウェア開発環境展（SODEC）において、5.0 の新機能をご紹介するデモンストレーションを実施します。今回のメジャーバージョンアップは、現在 JUDE/Professional をお使いのサポート期間中のユーザー様はすべて無償でアップグレードできます。

JUDE/Professional 5.0 ベータ版で作成したフローチャートの例



JUDE/Professional 5.0 製品概要

< 主な追加機能 >

- ・フローチャートの作成（新規フローチャート/テンプレート/パレットから作成）
- ・ER モデル（データモデル）と UML モデルの連携（変換機能）
- ・マインドマップと ER モデルの連携（マインドマップからエンティティへの変換）
- ・ER モデルからエンティティ定義書のエクスポート
- ・参照プロジェクト（分割されたプロジェクトの管理サポート機能）
- ・ファイルロック機能（プロジェクトファイルの排他制御）
- ・図ごとの印刷設定
- ・プロジェクトのフォント設定
- ・JUDE-API の拡張（ER 図の Java API）
- ・クラス図、シーケンス図、アクティビティ図、ER 図、マインドマップの改善
- ・多国語対応（別名）の可能な要素を複数の図で拡大
- ・タグ付き値

News Release

< 推奨環境 >

CPU : Pentium 700MHz 相当以上

メモリ : 256MB 以上 (512MB 以上推奨)

ハードディスク : 128MB 以上の空き容量 (Java SDK 及び JUDE インストールと動作に必要な容量)

OS : Windows2000 SP1 以降 / WindowsXP Professional / WindowsXP Home / Windows Vista

Java 環境 : J2SE1.4.1_07 以降または J2SE1.4.2_05 以降、JDK5.0

< 価格 > 29,400 円 (税込み) / 1 ユーザーライセンス

< バージョン 5.0 販売開始日 > 2007 年 5 月下旬

【株式会社チェンジビジョンについて】 <http://www.change-vision.com/>

2006 年 2 月 22 日、UML モデリングツール「JUDE」及びプロジェクトマネジメントツール「TRICHORD」をビジネス基盤とする見える化カンパニー、かつプロダクトベンダーとして設立。

2 つの製品ラインとプロジェクト・ファシリテーションで、システムとプロジェクトを見える化し、ソフトウェア開発の革新、知的生産革新を実現する。

本件に関するお問い合わせ先 : 株式会社チェンジビジョン セールスマーケティング部 JUDE 担当

TEL : (03)3349-5255 Mail : info@change-vision.com

[本社] 〒163-0434 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 34 階

*1 : UML (Unified Modeling Language) とは、米国 OMG (Object Management Group) によって標準化されているビジュアルモデリング言語です。世界標準の記法で、ソフトウェアの構造と振る舞いを視覚化します。

*2 : マインドマップ (MindMap) は、1960 年代の後半にトニー・ブザン氏によって発案された、「脳の記憶の仕組みに沿ったノート法」であり、アイデアを広げる発想・思考支援ツールとしても優れています。